

平成 21 年度食育モデル地区事業

平成 21 年度 大淵地区文化祭

【期日】

平成 21 年 10 月 25 日(日曜日)

【会場】

大淵まちづくりセンター

【内容】

平成 21 年度から 3 年間、食育モデル地区として指定しました大淵地区の文化祭で食育部の皆さんや健康推進員さんによって、富士山おむすび体験が行われました。

甘辛く煮込んださつま芋のつるを混ぜ込んだ「さつまづるご飯」と「さつま芋ごはん」で親子連れなどがおむすびを握りました。

このほか、地元の大淵第一小学校 6 年の加藤春香さんの「よくかんで 幸せ味わい 食べようよ」が最優秀賞に選ばれました。



大淵地区文化祭食育事業の様子



大淵文化祭におけるおむすび作り体験の様子



大淵文化祭でおむすびを作る親子連れの様子



大淵文化祭でさつまづるおむすびを作る様子

大淵中学校で「みそづくり体験講座」が行われました

【期日】

平成 22 年 1 月 23 日(土曜日)

【会場】

大淵中学校 体育館

【内容】

富士山おむすび計画の基本方針の一つである「体験活動の推進と知識の普及」を目的に、富士市食育モデル地区に指定されている大淵地区の大淵中学校で、市とPTAの連携による「みそづくり体験講座」が行われました。

当日は、同校 PTA 役員でもある農園「ちやの生」の豊田由美さんを講師に、中学 1 年生、2 年生と保護者ら 150 人が参加してみそづくりが行われました。

作業が終わった後は、ぎざぎざのりを使った富士山型のおむすびを作り、PTA が用意したとん汁とともに食べました。



大淵中学校の生徒がみそを作る様子(1)



大淵中学校の生徒がみそを作る様子(2)